

令和8年第13回公安委員会会議録

日 時	5月28日（木曜日）	自午後 1時30分 至午後 4時00分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	甲斐委員長 野口委員 小野委員 宮尾委員 吉田委員		
出席者	警察職員	警察本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長		

第1 聴聞等についての決裁

聴聞8件、意見の聴取23件についての決裁（運転免許課）

第2 定例会議

1 交通機動隊安全運転競技大会の開催について

警察本部から、第52回交通機動隊安全運転競技大会の開催概要のほか、今大会から会場に採用ブースを設け、インスタグラムで大会の見学案内を行うなど、リクルート活動も併せて実施することについて報告が行われた。

公安委員から「リクルート活動というのは今回が初めてか。良い機会だ。」旨の発言があり、警察本部から「昨年の公安委員会で、委員から本大会をリクルート活動にも活用すべきとの意見があったことを踏まえて実施することとした。」「警察官採用者の中には、「白バイに憧れて志望した。」という者が一定数いることから、実際に白バイの迫力ある実技を見てもらうことで、応募者の増加につなげたい。」旨の説明があった。

2 マイナ免許証の導入から1年後の状況について

警察本部から、マイナンバーカードと運転免許証の一体化に関し、制度開始から1年後の申請状況等について報告が行われた。

公安委員から「マイナ免許証のメリットが分かりにくい。」旨の発言があり、警察本部から「マイナ免許証は、保有者に様々なメリットがあり、警察としてはそのことを周知広報することとしている。」旨の説明があった。

また、公安委員から「マイナンバーカードにはいろいろな情報が入っており、紛失の心配を考えると一体化には不安がある。」「マイナンバーカードの制度も利便性にはまだ課題がある。マイナ免許証を紛失した際は、警察に問合せがあると思うが、行政と連携して丁寧に対応してもらいたい。」旨の発言があり、警察本部から「県の市町村窓口担当と連携して対応するほか、窓口職員には、適切に対応するよう指導していきたい。」旨説明があった。

さらに、公安委員から「運転免許証の保有形態が3種類になり、事務負担は高まっているのか。」旨の質疑があり、警察本部から「当初は、業務負担が大幅に増加する懸念もあったが、新たな機材やシステムを導入したほか、職員も徐々に慣れてきており、負担は軽減されている。」旨の説明があった。

第3 委員協議

1 次期公安委員会委員長の互選

甲斐委員長の任期が、本年6月30日で満了となることから、委員全員で協議の上、次期委員長に野口委員を選任し、任期は、本年7月1日から令和9年6月30日までの1年間であることを確認した。

2 次期公安委員会委員長職務代行者の指名

委員協議において次期委員長に選任された野口委員が、次期委員長職務代行者に宮尾委員を指名し、任期は、本年7月1日から令和9年6月30日までの1年間とすることを確認した。

第4 報告・決裁等

- 1 令和8年度熊本県留置施設視察委員会委員の任命等の決裁（留置管理課）
- 2 援助の要求についての決裁（警備第二課）
- 3 苦情（R8. No.5）の調査結果の決裁（交通企画課）
- 4 警察学校初任科生特別指導期間の取組結果の報告（警察学校）
- 5 警察署協議会委員の委嘱の決裁（公安委員会事務室）
- 6 保有個人情報不開示決定の決裁（公安委員会事務室）
- 7 苦情（R8. No.7、No.9）の受理の決裁（公安委員会事務室）
- 8 審査請求（R7. No.7）の審理手続の終結及び裁決の決裁（公安委員会事務室）
- 9 審査請求（R8. No.1）に係る弁明書送付の報告（公安委員会事務室）
- 10 審査請求（R8. No.6）の受理の報告（公安委員会事務室）